

2020年度第3回通常理事会 議事報告

会長 加納孝代

7月に入り、線状降水帯による豪雨が続き、熊本県の球磨川を始めとして各地で水害が発生しました。皆様の地域ではいかがでしたでしょうか。この間本部では秋に開催予定のシンポジウムの計画立案に取り組みました。ここに7月4日に開かれた2020年度第3回通常理事会の議事録から抜粋をお届けいたします。予定より大幅に遅れたことをお許しください。

◎日時 2020年7月4日(土) 13:30~17:00

◎場所 本部事務所会議室

◎出席 理事14名(うち山下理事はズーム参加) 監事2名(うち中山監事はズーム参加)

◎欠席者なし

◎議事

1. 秋の全国シンポジウムは会場を本部近くの貸会場とし、基調講演者には候補としてA氏が挙げられた。(※理事会後会長・企画委員長・関係理事等の調整でJT生命誌研究館名誉館長の中村桂子氏に決定。パネリスト3名も決定、全員の承諾を得た(担当は城倉企画委員長)。
2. 2021年1月予定の「新春のつどい」はコロナ感染の懸念から中止。一般奨学生と社会福祉奨学生への授与式はやり方を変えて実現を図る(担当は藤谷理事と植松親睦事業委員長)。
3. 12月2日の天満敦子氏のヴァイオリンコンサートはハクジュホール(東京都渋谷区富ヶ谷)で予定通り実施する。ハクジュホールはコロナ感染予防対策をモデル的に実施。300人用の会場の半数150席のみ使用予定(担当は藤谷理事と鷺見八重子文化事業委員長)。
4. ホームページのリニューアルに関して、魅力的な見出しやコンテンツの文案作りを関係理事や委員長に、7/31締め切りで分担依頼(担当は加納会長)。
5. 委員長会議を8月1日(土)午前に行なう予定で「三密」を避けるために本部近くの貸会場を予約した。(※その後コロナウイルス感染患者拡大で中止。連絡事項はメールで配信した)(担当は森川副会長)。
6. 調査研究委員会でまとめた要望書「新型コロナウイルス感染症拡大の危機に際して(以下略)」をホームページに掲載することを了承(担当は城倉副会長)。
7. GWI(Graduate Women International)からはJAUWの会員数に相応する会費(一人25スイスフラン)納入を要請されているが、JAUW内のGWI会員数は375名とすることを了承(担当は鈴木千鶴子理事)。
8. CSW65(国連女性の地位委員会)の開催(予定では2021年3月)が不透明なので、JAUWからの若手支援としては、出席できなかった昨年の参加予定者をCSW65に振り替えることも検討可能なことから、新たな募集は行わないことを了承(担当は鈴木千鶴子理事)。
9. 各種報告:(抜粋)
 - ① 会員異動 新入正会員2名、新入賛助会員3名を承認。6/26現在の会員数718名。
 - ② 函館支部は、支部としては存在し、いつでも活動再開が可能な、活動休止支部とする。
 - ③ 2019年度の奈良支部による調査研究報告書は奈良支部の了解が得られたので、JAUWのHPに掲載されることになった(支部活動のページにも掲載)。(担当は中道理事)
10. 次回理事会予定:2020年9月5日(土)13:30~16:30 本部事務所会議室で。

同日午前中にはシンポジウムの企画委員会が開かれる予定。

(以上)

会長 加納孝代